

AP水について

アクアクララ株式会社
品質管理部 研究センター

【1】AP水とは

AP水は食塩を加えた精製水を特殊な2段階電気分解処理して調製した次亜塩素酸水です。
この次亜塩素酸は、塩素系除菌剤のなかでも最も除菌効果の高いもので、次亜塩素酸ナトリウムの除菌効果に対して、菌種によっても異なりますが、10～100倍強いとされています。

ウォーターサーバーの除菌剤として必要な要件は、除菌効果以外に飲用水の風味への影響や金属に対する腐食性などです。

主な除菌剤や除菌方法について、相対的な評価として大まかにまとめますと、下表の通りとなります。

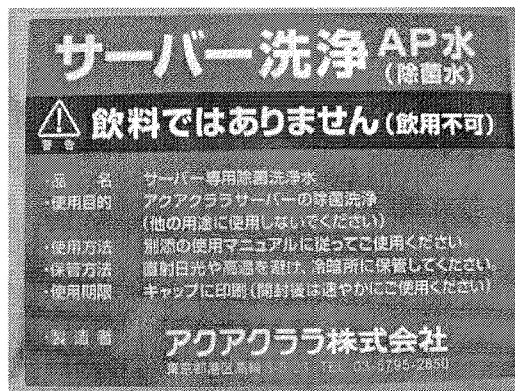
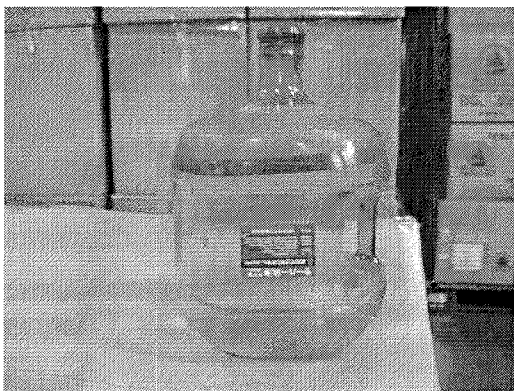
除菌剤または除菌法	除菌効果 ※1	香 味	金属腐食性	保存性 ※2	安全性
A P 水	○	△	○	○	○
強酸性電解水	○	×	×	×	△
次亜塩素酸ナトリウム	△	△	○	△	○
エタノール（アルコール）	△	×	○	○	○
オゾン水	○	△	△	×	△
スチーム殺菌	×	○	○	×	○

(註) ※1: AP水、強酸性電解水、次亜塩素酸ナトリウムは30ppm換算として評価
※2: 無色透明のボトルに充填し直射日光が当たらないように冷暗所に保管

【2】AP水ボトルについて

AP水専用ボトル（赤ラベル、赤キャップ）

ラベル表示



AP水の除菌効果成分は、次亜塩素酸であり、塩素系の除菌剤です。
アクアクララ製品水とわかりやすく識別するため赤色ラベルと赤色キャップを使用しています。
また、上記ボトルではさらにわかりやすくするために赤色テープをボトル胴部に巻いています。

注意事項

AP水ボトルとアクアクララ製品水ボトルを絶対に兼用しないでください。
AP水を充填した経緯のあるボトルに、製品水を詰めますとカルキ(塩素)臭が発生する場合があります。